感染症等情報紙
はっする
第 117 号
平成２６年
１月８日発行
福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

インフルエンザ　全国流行入り！

国立感染症研究所は「昨年 12/16～22 に報告されたインフルエンザ患者数が、流行の開始の指標である１医療機関あたり１人を上回って 1.39 人になり、今シーズンの流行が始まった」と発表しました。ウイルスはＡ香港型が最も多いです。同時期に本県は、１医療機関あたり 0.63 人でしたが、学校が始まる時期から流行し始めると予想されます。早めの予防を心がけてください。また、児童・幼児が発症した場合は、出席停止基準（学校保健安全法施行規則第 19 条）に従い、感染力が弱くなるまで登校や登園を控え、インフルエンザの蔓延を防ぎましょう。

《出席停止期間》
例 発症後２日目に解熱した場合

インフルエンザ、早めの予防を！

①手洗いうがい

②人ごみを避ける

③マスク着用

④ワクチン接種

接種から効果が出るまでに２週間程度かかります。

⑤栄養と休養

⑥適度な湿度

加湿器を上手に利用しましょう。

農薬（マラチオン）を検出した冷凍食品の自主回収のお知らせ

昨年末に「株式会社アクリフーズ　群馬工場」で作られた冷凍食品から、農薬「マラチオン」が検出され、現在、自主回収が行われています。当該冷凍食品は食べずに返品してください。回収の対象商品は、福井県のホームページに掲載しております。「農薬（マラチオン）福井県」と検索してください。
（http://www.pref.fukui.jp/doc/iei/shokunoanzen/nouyaku251230.htm）
また、異常がある場合は最寄りの健康福祉センターへご相談してください。

ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎にご注意を！

冬場にはノロウイルスを原因とする食中毒や感染性胃腸炎が、多発する傾向にあります。特に保育園、学校、医療機関、社会福祉施設などでは集団感染につながる危険性がありますので、予防と拡大防止を心がけてください。※詳しくは別添を参照してください。

社会福祉施設の管理者さまへ
高齢者介護施設の利用者において、同じ感染源により発生したと認められる患者が、累積して 10 人以上発生した場合は市町・当センターへご連絡してください。
詳しくはこちら→厚生労働省ホームページ：http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/osirase/tp0628-1/

福井県感染症発生動向調査速報
（第 49 週平成 25 年 12 月 2 日～第 51 週平成 25 年 12 月 22 日）
2 類:結核 11 名（ 1 名）
3 類:腸管出血性大腸菌感染症　1 名（0 名）
5 類:劇症型溶血性レンサ球菌感染症　1 名（0 名）
＊（　）内は若狭管内の発生

［発信者］　若狭健康福祉センター
地域保健課　千田・齊藤
TEL：0770-52-1300　FAX:0770-52-1058
ﾒｰﾙ：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp
※ご意見ご感想をお待ちしています。